

馬口谷池ため池ハザードマップ作成に係るご意見の要旨と岬町の考え方

設問	ご意見の要旨	岬町の考え方
○説明資料はわかりましたか。		
	わかった。	78%
	わからなかった。	22%
○自宅が浸水するかどうかわかりましたか。		
	わかった。	78%
	わからなかった。	22%
○避難経路上の危険個所はわかりましたか。		
	わかった。	78%
	わからなかった。	22%
○土砂災害警戒区域がどこにあるかわかりましたか。		
	わかった。	89%
	わからなかった。	11%
○事由質疑等		
1	とても分かりやすいマップになっています。作成ご苦労様です。	今後ともわかりやすいマップ作成に努めてまいります。
2	池の決壊した水は最終的に向出兵庫地区の各水路を通過して、大川左岸にある兵庫地区ポンプ場に到達すると思います。台風等で高潮、大雨等が同時発生して、兵庫ポンプ場の能力は大丈夫でしょうか。（このハザードマップは誤解します）	ため池ハザードマップの解析は、大阪府の作成マニュアル等に基づき作成しており、降雨・道路側溝・排水ポンプの状況は反映しておりません。 多奈川線の盛土や大川などの氾濫水の挙動に影響する施設を反映し、ため池の貯留水による最大の被害範囲をお示ししております。
3	地震や大雨で、特に地震でため池が決壊する可能性があることに注意を促したのはよかったと思います。	今後ともわかりやすいマップ作成に努めてまいります。
4	マップの作成は避難対策にはつながるが、決壊を未然に防ぐ恒久対策が重要。	例年、大阪府と協力したため池の点検を実施しております。また、ため池の耐震診断も順次進めており、恒久的な対策が必要と判断されたため池については、改修工事等を実施しております。 引き続き、防災減災の取組みを進めてまいります。
5	資料の色合いが悪く判断がつかない部分がある。	よりわかりやすい資料となるように、改善させていただきます。